

平成30年2月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

平成30年2月分について、輸出は「科学光学機器」、「半導体等電子部品」などが減少したものの、「自動車の部分品」、「自動車用等の電気機器」、「電気計測機器」などが増加したことから対前年同月比18.4%の増加となった。また、輸入は「医薬品」、「航空機類」などが減少したものの、「原動機」、「魚介類及び同調製品」、「重電機器」などが増加したことから、同1.7%の増加となった。
その結果、差引額は20億円の輸出超過となった。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差 引 額（▲は輸入超過）	伸 率
中部 空港	829億円	+18.4%	809億円	+1.7%	20億円	—
	10ヵ月連続の増加		8ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	自動車の部分品	74億円	+163. 3%	輸 入	増加品目	(1)	原動機	84億円	+72. 4%
		(2)	自動車用等の電気機器	27億円	+148. 6%			(2)	魚介類及び同調製品	26億円	12. 6倍
		(3)	電気計測機器	65億円	+8. 8%			(3)	重電機器	18億円	+213. 7%
	減少品目	(1)	科学光学機器	32億円	▲10. 9%		減少品目	(1)	医薬品	63億円	▲45. 8%
		(2)	半導体等電子部品	59億円	▲4. 7%			(2)	航空機類	32億円	▲19. 4%
		(3)	通信機	4億円	▲33. 7%			(3)	電気計測機器	19億円	▲26. 6%
	主要地域増 減	EU、アジア、アメリカが増加				主要地域増 減	アジア、アメリカが増加、EUは減少				

（参考）ドルレートは、109.26円（前年同月比3.7%、4.14円の円高）であった。
（注） 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。